



みてわかる 知的・発達障害者の

しあわせな高齢期

50代になったら知っておきたいこと

国立のぞみの園編著

1,100円(税込)

A5判・カラー・96ページ

～ 暖かみを感じ、めくると“しあわせ”を感じる本 ～

2024年
7月発行



「なんだか疲れやすくなった？」

「外出がおっくうになったのかな…」

高齢期にさしかかった知的障害や発達障害のある方について、支えるご家族や支援者からこうしてお話を聞くことがよくあります。知的・発達障害のある人の高齢化は、一般の高齢者より10～15歳ほど早く進むことが多いといわれます。その背景には、健康維持に関する日常的な取組みが難しかったり、体調不良などを周囲に伝えるのが苦手だったり、さまざまな要因が指摘されています。だからこそ、小さな変化に気づき、健康面でサポートし、その人の年齢にあわせて支援のかたちを調整していくことが欠かせません。

●高齢期の生活を考えるきっかけに！

知的・発達障害のある人の、特に50歳代以降にみられる身体の変化とその付き合い方を知ってほしい。のぞみの園での支援実績や調査研究から把握された事例をもとに、高齢期の方を支えるための基本的な視点を投げかけるのが本書のねらいです。アセスメントに、ケース会議に、あるいはチーム支援での認識共有に…。家族や福祉事業所の支援者、医療従事者などのみなさんに、幅広く活用いただければと願っています。



高齢期の状態
変化や対応の
工夫が事例で
わかる

変化を可視化し、
共有する
“変化の森ゲーム”



お求めは、国立のぞみの園まで

当法人ホームページより【注文書】をダウンロードいただき、ご記入のうえメールまたはファクスにてご注文ください。

◎メール …… kenkyuu@nozomi.go.jp

◎ファクス … 027-320-1391

支払方法：郵便局の払込取扱票(商品に同封)にてお願い
します。払込手数料は各自で負担ください。

送 料：無料
＊今後、有料化予定
(時期・金額等未定)

注文書はこちらから

